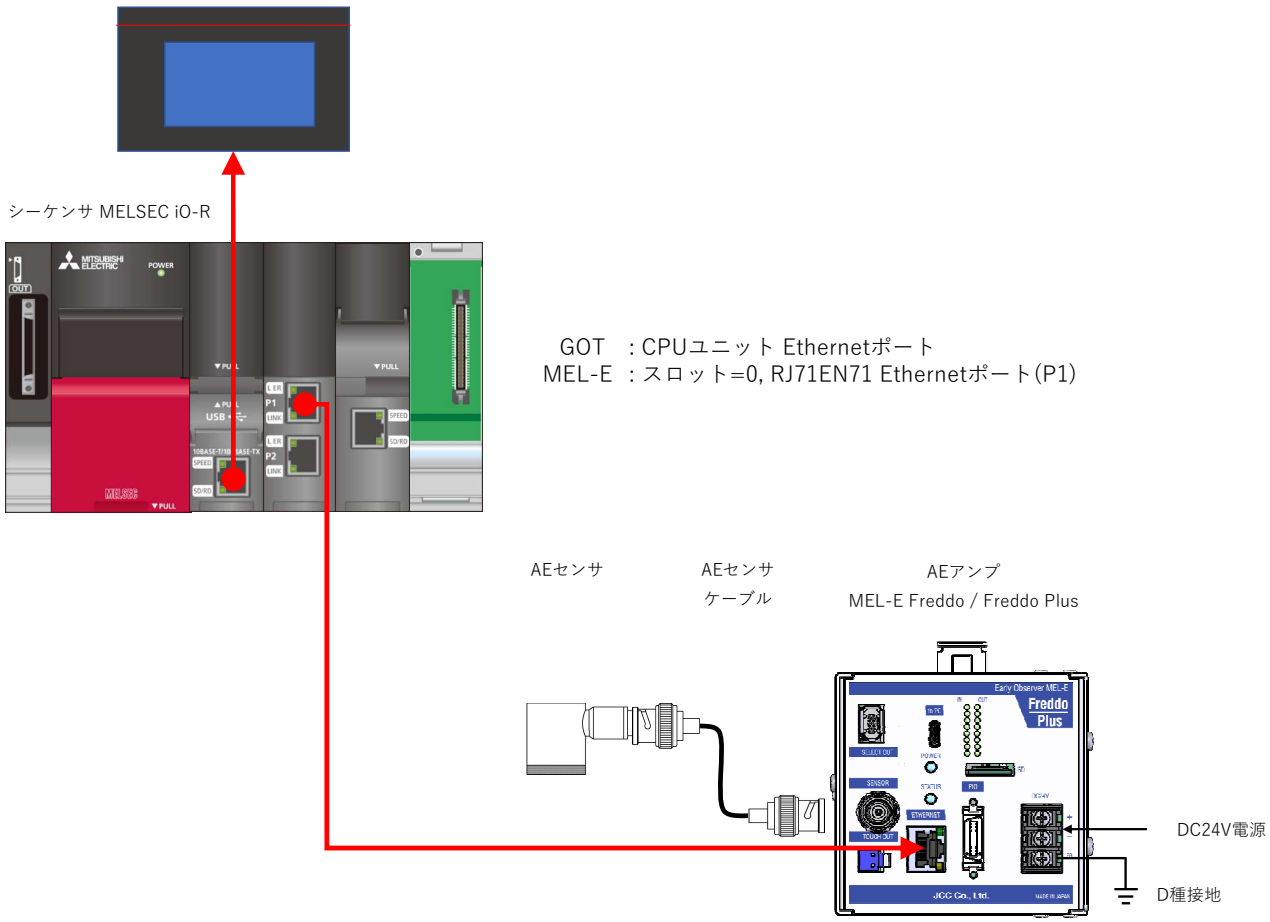
1. 概要

Early Observer MEL-E Freddo用 GOTサンプル画面について解説します。

この解説書では、EthernetインタフェースユニットでEarly Observer MEL-E FreddoとGOTに接続されたシステムを解説します。

［ システム構成図 ］

■ MELSEC iQ-R



GOTを接続するシーケンサに応じて、それぞれの作画ファイルをGT Designer3で開いてください。

MELSEC iQ-R　：MEL-E_Freddo(Plus)_Smple_For_GOT_iQR_20260909_01
(CD内の"For MELSEC iQ-R"フォルダ内に登録されています)

※注意1 GOTサンプル画面は、三菱電機GOT2000シリーズ用のSVGA画面で作画されています。

※注意2 GOTサンプル画面は、MELSEC iQ-R 接続用ソフトウェアと組合せてデバイス設定されています。
上記 接続用ソフトウェア以外と組合せる場合は、ご使用のプログラムに合わせてデバイス番号を変更してください。
デバイス番号の変更は、"付1.GOTで使用するデバイス番号を変更する場合は次の手順で変更します。"を参照してください。

JCC Co., Ltd.

2. Ethernetポートの設定

GOTを接続するEthernetポートの設定は、次の手順でシーケンサのパラメータに設定してください。

■ MELSEC iQ-R

Ethernetインタフェースユニットのパラメータ設定

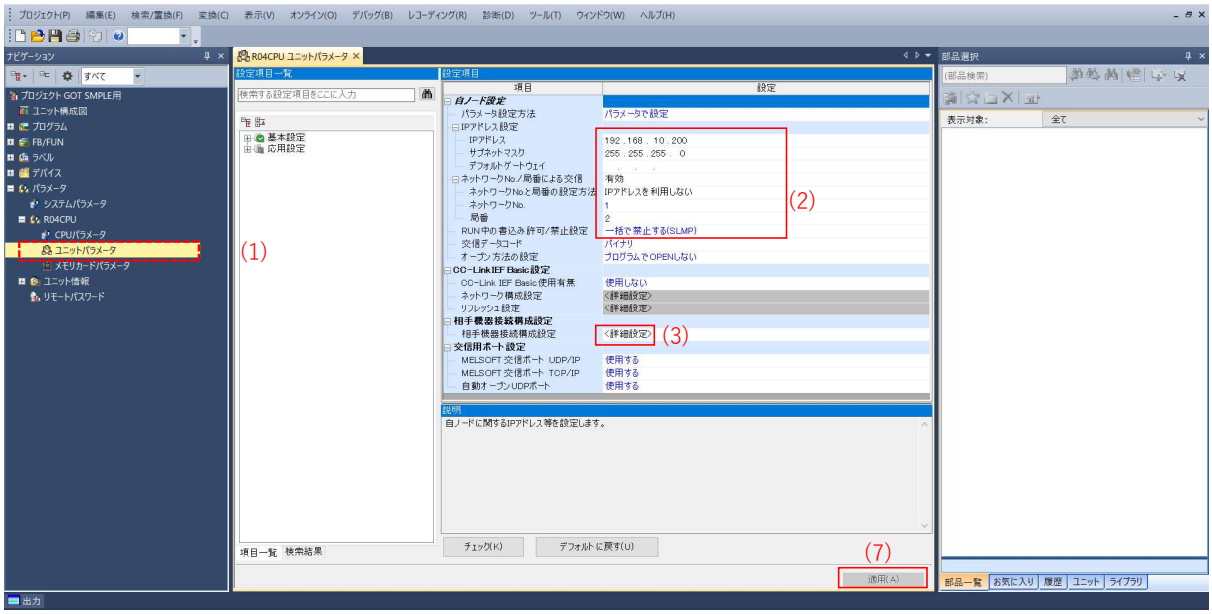
※CPUユニットのEthernetポートでGOTと通信する場合の設定例

GX Works3のナビゲーション内を下記のように辿り、"ユニットパラメータ"を開いてください。

(1) ナビゲーション→パラメータ→ユニット情報→R04CPU→「ユニットパラメータ」をダブルクリックする。

(2) 各項目を次のように設定します。

IPアドレス	：192 . 168 . 10. 200
サブネットマスク	：255 . 255 . 255 . 0
ネットワークNo./局番による交信	：有効
ネットワークNo./と局番の設定方法	：IPアドレスを利用しない
ネットワークNo.	：1
局番	：2
RUN中の書込み許可/禁止設定	：一括で禁止する(SLMP)



(3) 相手機器接続構成設定の「＜詳細設定＞」をダブルクリックします。

(4) ユニット一覧ウィンドウの「Ethernet機器(三菱電機)」[+]をクリック→「GOT2000シリーズ」の[+]をクリック→「GT27-SVGA」をドラッグアンドドロップして左のウインドウに登録します。

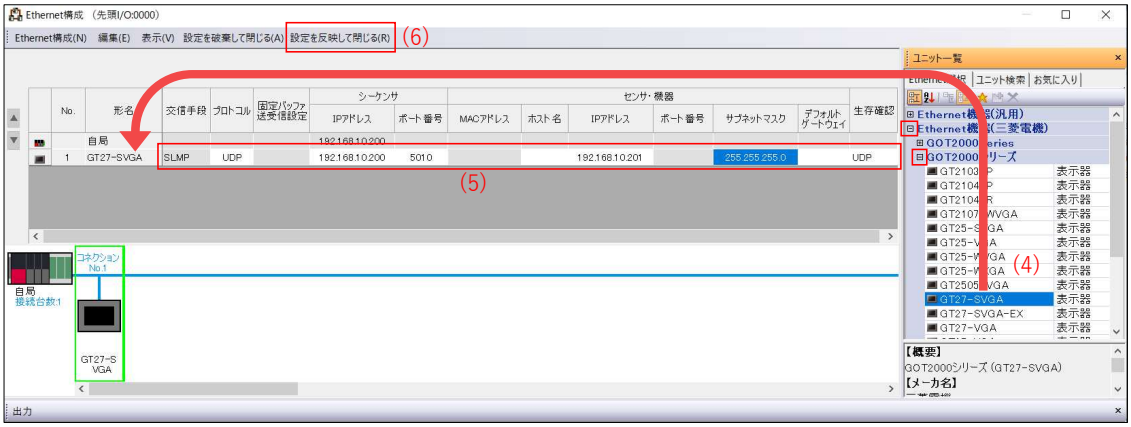
※GOTはご使用のGOTの機種名を選択してください。

(5) 各項目を設定します。

交信手段	SLMP
プロトコル	UDP
シーケンサ	IPアドレス：192.168.10.200、ポート番号：5010
センサ・機器	IPアドレス：192.168.10.201、サブネットマスク：255.255.255.0
生存確認	UDP

(6) メニューの「設定を反映して閉じる(R)」をクリックして、ウインドウを閉じます。

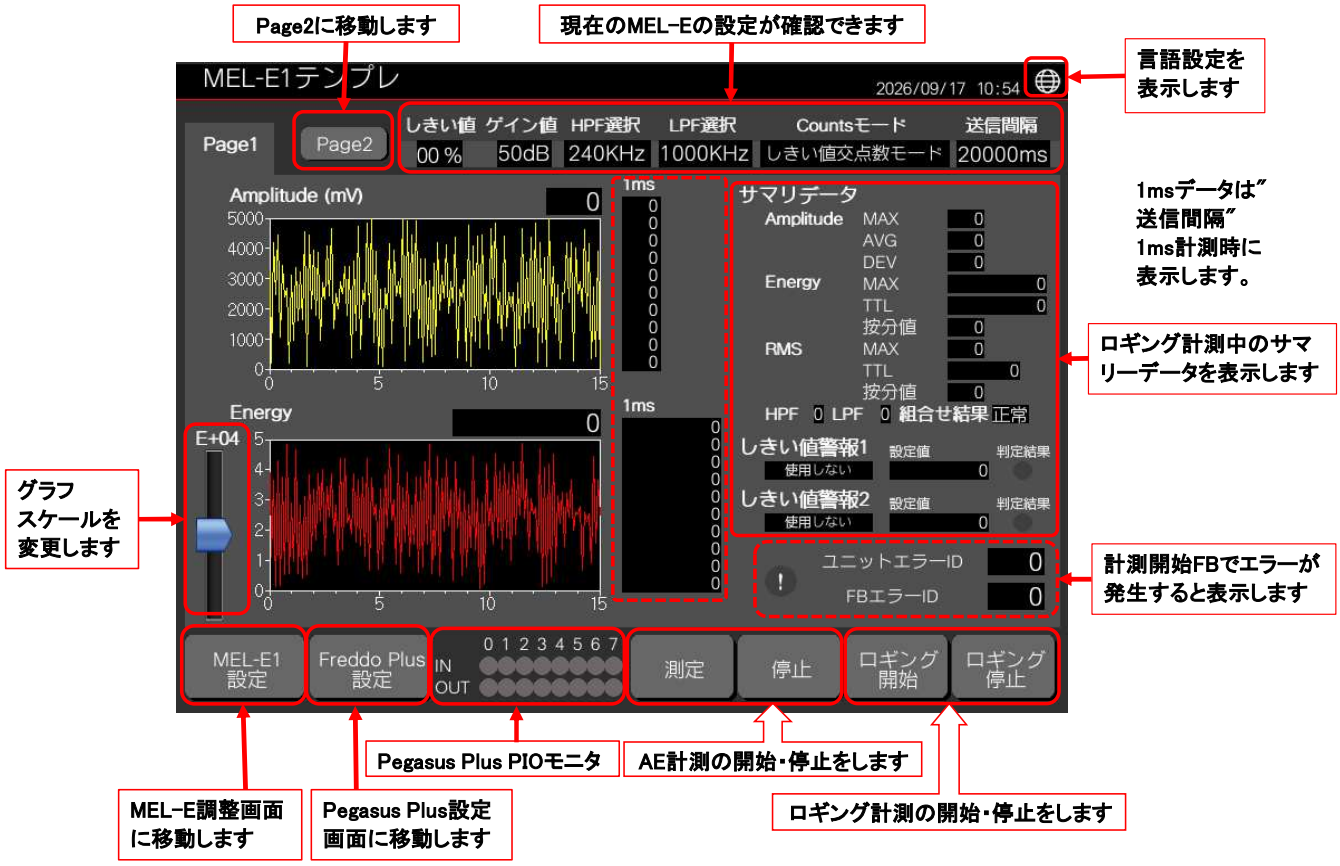
(7) 「適用」をクリックします。



3. GOT画面の解説

3-1. MEL-E1テンプレ

MEL-EとGOTを起動すると最初に表示される画面です。
AE計測の「開始」と「停止」を行い、計測結果をグラフ表示します。



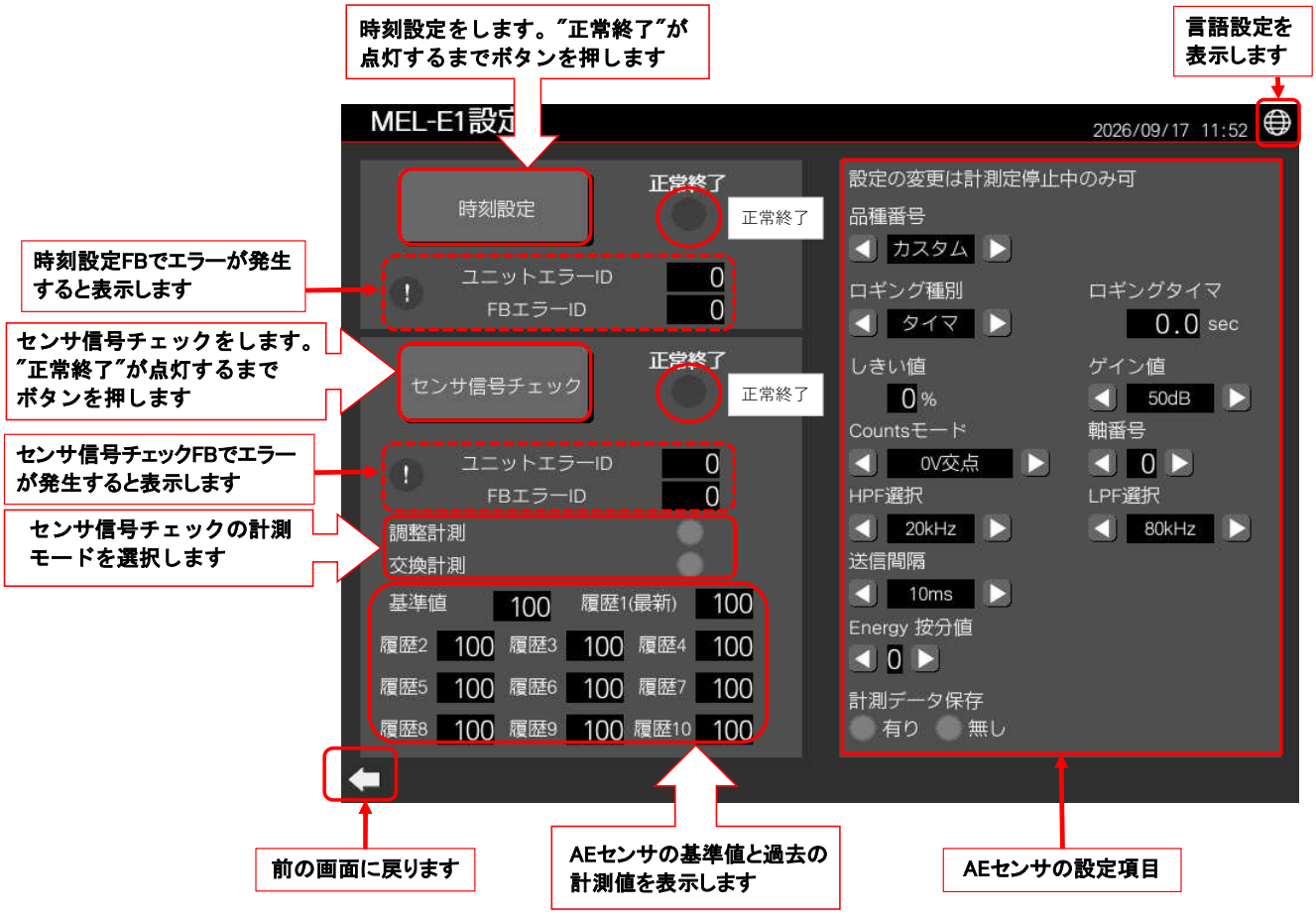
※画面を移動するときは、測定を"停止"してください。



※画面を移動するときは、測定を"停止"してください。

3-2. MEL-E1設定

MEL-Eテンプレ画面で、「MEL-E1調整」を押すと表示される画面です。
MEL-Eの計測設定と、時刻設定、センサ信号チェックを行い結果を表示します。



3-2. Freddo Plus 設定

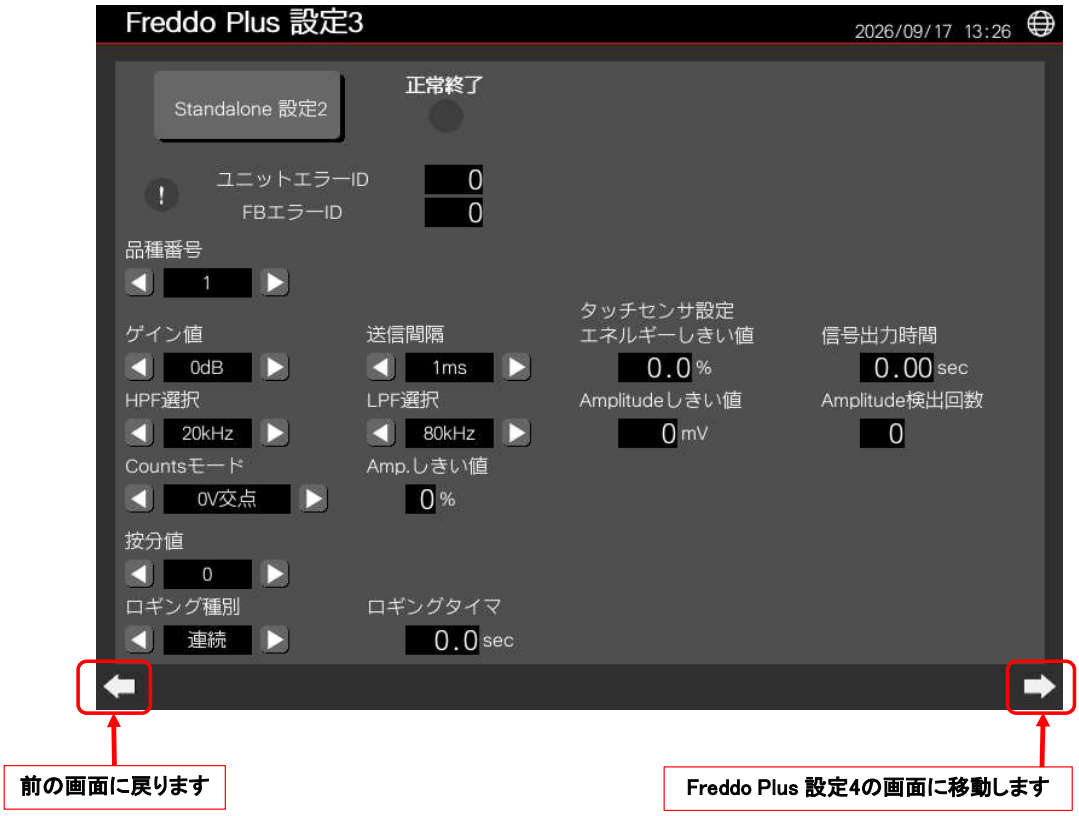
MEL-Eテンプレ画面で、「Freddo Plus 設定」ボタンを押すと表示される画面です。
タッチセンサ設定を行います。



Freddo Plus 設定1 画面で、「⇨」ボタンを押すと表示される画面です。
品種番号 1~8のしきい値警報データを設定します。



Freddo Plus 設定2 画面で、「⇨」ボタンを押すと表示される画面です。
品種番号 1~8の「ゲイン値」などAE計測パラメータを設定します。



Freddo Plus 設定3 画面で、「⇨」ボタンを押すと表示される画面です。
品種番号 1~8の「ゲイン値」などAE計測パラメータを設定します。



3-3. 言語設定

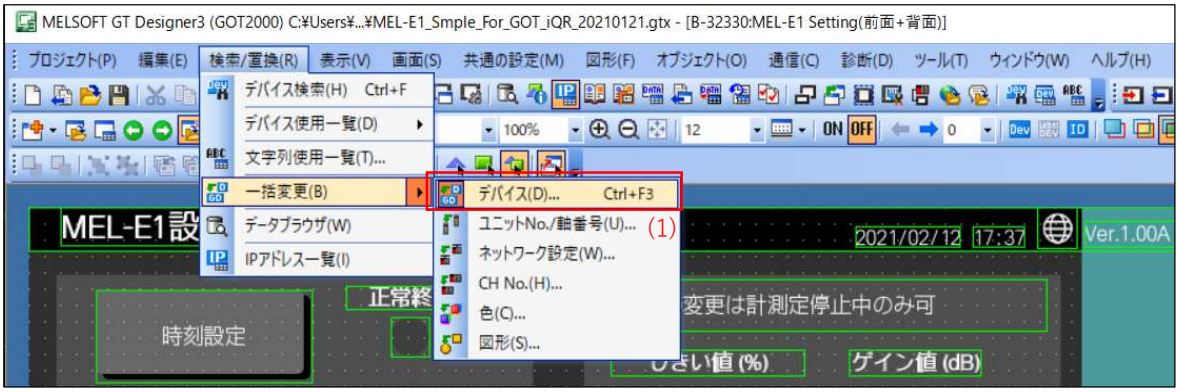
各画面右上の (地球マーク)を押すと表示される画面です。
画面の表示する言語を選択します。



付1. GOTで使用するデバイス番号を変更する場合は、次の手順で変更します。

GT Designer3のメニューを下記のように辿り、”デバイス一括変換”画面を開きます。

(1) 検索/置換→一括変換→「デバイス(D)...」をクリックする。



”デバイス一括変換”ウィンドウが開きます。

(2) 「[レ]プロジェクト全体(J)」をクリック（チェック）する。

(3) 「[レ]ワードにダブルワード、クワッドワードを含めてデバイスを表示する(N)」をクリック（チェック）する。

(4) 変換するビットとワードを設定する。（下記に設定例を示します）

① 1. 点数の置数部をダブルクリックして点数：1000を設定

② 1 デバイスの「ビット」をダブルクリックして「ビット」を選択

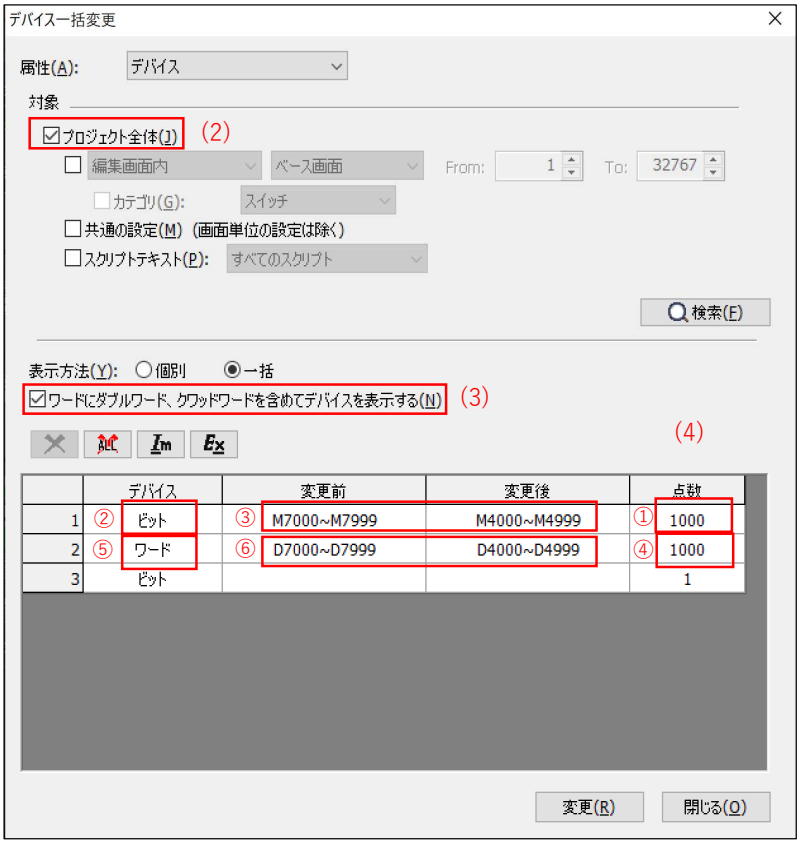
③ 1, それぞれの置数部をダブルクリックして、 変更前：M7000, 変更後：M4000 を設定

④ 2. 点数の置数部をダブルクリックして点数：1000を設定

⑤ 2 デバイスの「ビット」をダブルクリックして「ワード」を選択

⑥ 2, それぞれの置数部をダブルクリックして、 変更前：D7000, 変更後：D4000 を設定

(5) 「変更」をクリックする。



付2. エラーコード一覧

【FBエラーコード一覧】

■ 時刻設定（Time Adjust）

番号	内容	対処方法
200	コネクション設定範囲外	Ethernetユニットで使用できる17～64,65～129の範囲で設定してください。
210	通信タイムアウト	原因：FB通信を開始後30秒以上応答がない 設定アドレス、ポート番号およびEthernet接続を確認してください。
220	受信タイムアウト	原因：MEL-Eから2秒以上通信が受信できない。 通信経路の確認をしてください。MEL-Eユニットの状態を確認して ください。

■ センサ信号チェック（Sensor Check）

番号	内容	対処方法
40	センサ交換チェック設定範囲外	0:調整計測または1:交換計測で設定してください。
200	コネクション設定範囲外	Ethernetユニットで使用できる17～64,65～129の範囲で設定してください。
210	通信タイムアウト	原因：FB通信を開始後30秒以上応答がない 設定アドレス、ポート番号およびEthernet接続を確認してください。
220	受信タイムアウト	原因：MEL-Eから2秒以上通信が受信できない。 通信経路の確認をしてください。MEL-Eユニットの状態を確認して ください。

■ 計測開始（Mesurement Start/Stop）

番号	内容	対処方法
10	ゲインが設定範囲外	範囲内の数値を設定してください。
20	HPFが設定範囲外	範囲内の数値を設定してください。
30	交点数モードが設定範囲外	"1"または"3"を設定してください。
50	送信間隔が設定範囲外	範囲内の数値を設定してください。
100	AEセンサ断線	AEセンサを点検してください。
110	AEセンサショート	AEセンサを点検してください。
120	過電圧	AEアンプを点検してください。
130	電圧低下	AEアンプを点検してください。
200	コネクション設定範囲外	Ethernetユニットで使用できる17～64,65～129の範囲で設定してください。
210	通信タイムアウト	原因：FB通信を開始後30秒以上応答がない 設定アドレス、ポート番号およびEthernet接続を確認してください。
220	受信タイムアウト	原因：MEL-Eから5秒以上通信が受信できない。 通信経路の確認をしてください。MEL-Eユニットの状態を確認して ください。

■ タッチセンサ設定（Touch Sensor Adjust）

番号	内容	対処方法
200	コネクション設定範囲外	Ethernetユニットで使用できる17～64,65～129の範囲で設定してください。
210	通信タイムアウト	原因：FB通信を開始後30秒以上応答がない 設定アドレス、ポート番号およびEthernet接続を確認してください。
220	受信タイムアウト	原因：MEL-Eから2秒以上通信が受信できない。 通信経路の確認をしてください。MEL-Eユニットの状態を確認して ください。

■ Prgasus Plus 設定1/2/3（Standalone setting1/2/3）

番号	内容	対処方法
200	コネクション設定範囲外	Ethernetユニットで使用できる17～64,65～129の範囲で設定してください。
210	通信タイムアウト	原因：FB通信を開始後30秒以上応答がない 設定アドレス、ポート番号およびEthernet接続を確認してください。
220	受信タイムアウト	原因：MEL-Eから2秒以上通信が受信できない。 通信経路の確認をしてください。MEL-Eユニットの状態を確認して ください。

※ ユニットエラーコードは、Ethernetインタフェースユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。

・三菱電機㈱ MELSEC iQ-R Ethernet ユーザーズマニュアル(応用編)「3.5 エラーコード一覧」

・三菱電機㈱ Q対応Ethernetインタフェースユニット ユーザーズマニュアル(基本編)「16.6 エラーコード一覧」

■ 履歴

【GOTサンプル画面：MEL-E_Freddo(Plus)_Smple_For_GOT_iQR】

バージョン番号	日付	内容
20260909	2026/9/9	初版

【GOTサンプル画面 解説書】

資料番号	日付	内容
FNF0040950	2026/9/18	初版

*本製品はAEセンサをキーテクノロジーとして採用したデータロギングシステムです。機械故障予兆診断結果、品質管理を保証するものではありません。

■お問合せ　株式会社ジェイ・シー・シー
https://www.j-isb.jp/

＜神戸事務所＞　〒675-0031
兵庫県加古川市加古川町北在家2444　大日加古川ビル3F
TEL : 079-423-2550 / FAX : 079-423-2551

＜技術センター＞　〒471-0015
愛知県豊田市上野町4-1-2
TEL : 0565-87-2205 / FAX : 0565-87-2206